

2017年10月10日

お取引様 各位

白銅株式会社  
代表取締役社長  
角田 浩司

### 神戸製鋼所の品質データ不正問題に関するご連絡

この度は、神戸製鋼所から発表がありました品質データの不正問題に関してご心配をお掛けしており、誠に申し訳ございません。

神戸製鋼所に問い合わせたところ、弊社が取り扱っている標準在庫品(アルミ板・管棒および伸銅品)につきましても、今回報道されているような不正は行われていないことが確認できました。また、過去に神戸製鋼所から仕入れた製品に関しましても、現在までに不正が行われた事実は確認されておりません。今後も引き続き同社からの情報の収集に努めてまいります。

ご心配をお掛けいたしましたこと慎んでお詫び申し上げます。

なお、お急ぎの場合は下記までお電話でお問合せください。

お取引様各位

2017年10月12日

白銅株式会社

神戸製鋼所による品質データ不正問題に関するご報告

拝啓 貴社ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、先日から報道されております神戸製鋼所の品質データ不正問題に関してご心配をお掛けしており、誠に申し訳ございません。

昨日、「神戸製鋼所の品質データ不正問題に関するご連絡」にて、弊社から第一報をご連絡いたしました。本日、神戸製鋼所から本件に関する報告文書を入手いたしましたので送付させていただきます。

今後も引き続き同社からの情報収集に努めてまいります。

ご心配をおかけしておりますこと謹んでお詫び申し上げます。

敬具

白銅 株式会社 御中

2017年10月10日  
(株)神戸製鋼所 アルミ・銅事業部門  
長府製造所 アルミ押出工場  
工場長 井上 勝彦

## 貴社向けアルミ押出品に関するご報告

謹啓

貴社益々御清栄のことと、お慶び申し上げます。

平素は格別なるご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

お問い合わせ頂きました件につきまして、長府製造所 アルミ押出工場での調査結果を下記のとおりご報告申し上げます。

謹白

—記—

### 1. 押出材の品質について

当工場に存在するデータ等を確認いたしました結果、貴社向け熱間鍛造用素材、通信用コネクタ一材、ロータリーエンコーダ部品用素材、在庫棒・管に関しましては、いずれも貴社と取り交わした製品仕様を満たしたものであり、検査成績書(ミルシート)の記載も適正になされていることが確認できましたので、その旨ご報告申し上げます。

引き続き、弊社製品の品質管理には万全を尽くして参りますので、今後ともご高配の程宜しくお願い申し上げます。

### 2. 対象製品について

#### 1)調査期間

過去1年間(2016年9月~2017年8月)出荷品

#### 2)対象明細

##### ①製作仕様書No

4-3450\*、4-3426\*、4-3763\*、4-3726\*、4-3858\*、4-3968\*、4-3819\*

##### ②品名

6061-T1、2017-T4、5056-H112、5052-H112、6061-T6、7075-T6511・T6

押出棒、抽伸棒、押出素管

以上

2017/10/12 22:58:10 印刷物  
2017年10月12日

白銅株式会社御中

株式会社 神戸製鋼所  
全社品質管理統括責任者  
後藤 有一郎

### 貴社向け弊社アルミ板製品に関するご報告

拝啓、貴社益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。

この度は弊社の品質不正事案に関して、貴社に多大なるご心配をお掛けしましたこと、深くお詫び申し上げます。

貴社向けに納入させて頂いております明細につきまして、以下の通りご報告申し上げます。

敬具

(記)

今回の品質不正事案の発覚を受け、弊社アルミ・銅事業部門においては、2016年9月から2017年8月までの期間を対象として、社内監査において検査証明書と検査実績データの突合せによる確認を実施し、その結果、貴社向け以下製品の製品品質の問題につながる事象は確認されておりません。

尚、2017年9月以降に生産しております製品につきましては、貴社の製品仕様を満たした製品であることを確認のうえで出荷させて頂いており、今後も貴社要求仕様を遵守・確認の上で出荷させていただきます。

(対象) 貴社向けアルミ板製品 (真岡製造所製造品)  
A5052P-H112 (YH52/ハイスペック/一般・他)

現在も弊社におきましては、全社的な調査を継続して実施しており、万一お客様の製品品質の問題につながる事象が確認された場合には、遅滞なくご報告する所存でございます。

この度は弊社の品質不正事案に関し、ご心配をお掛けしましたこと、重ねてお詫び申し上げます。今後はこの様な事が無きよう、努めてまいりますので、何卒ご理解賜りますよう、お願い申し上げます。

以上